

		居住用不動産処分許可申立書
		この欄に収入印紙800円をはる。
収入印紙	円	(はった印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

後見等開始事件の表示	平成	年(家)第	号	後見・保佐・補助開始事件
------------	----	-------	---	--------------

奈良家庭裁判所 支部・出張所 御中 平成 年 月 日	申立人の 署名押印 又は記名押印	印
----------------------------------	------------------------	---

添付書類	<input type="checkbox"/> 対象不動産の全部事項証明書 <input type="checkbox"/> 成年後見登記事項証明書 <input type="checkbox"/> 不動産売買契約書案並びに固定資産税評価証明書又は不動産査定書 <input type="checkbox"/> 金銭消費貸借(保証委託)契約書, (根)抵当権設定契約書案 <input type="checkbox"/> 不動産賃貸契約書(案) <input type="checkbox"/> 監督人の同意書
------	---

申 立 人	住 所	〒 —		
	連 絡 先	(住所で連絡がとれるときは、記入しないでください。) 〒 —		
		電話番号	— —	携帯電話 — —
	(ふりがな) 氏 名			昭和・平成 年 月 日生
	職 業			
被後見人等 との関係	※ 1 本人 2 成年後見人 3 保佐人 4 補助人 5 後見監督人 6 保佐監督人 7 補助監督人			
被 後 見 人 等	本 籍			
	住 所	〒 —		
	住民票上 の 住 所	(住所と異なる場合のみ、記入してください。) 〒 —		
	(ふりがな) 氏 名			大正・昭和・平成 年 月 日生

(注) 1. 太い枠の中を記入してください。
2. ※印の部分は、あてはまるものの番号に○をつけてください。

申 立 て の 趣 旨			
申立人が、	{ 1 被後見人 2 被保佐人 3 被補助人 }	の居住用	{ 1 建物 2 敷地 3 建物及び敷地 4 区分所有建物 } につき、
{ ア 別紙売買契約書(案) イ 別紙賃貸借契約書(案) ウ 別紙(根) 抵当権設定契約書(案) エ その他() }	のとおり		
{ a 売却 b 賃貸 c 賃貸借の解除 d (根) 抵当権の設定 e その他() }	をすることを許可する旨の審判を求める。		
申 立 て の 理 由			
1 居住用不動産の処分を必要とする理由			
ア 親族に引き取り扶養されることになったので、居住用不動産が不要になった。			
イ 施設に入所することとなったので、居住用不動産が不要になった。			
ウ 施設入所費捻出のために、処分が必要になった。			
エ 医療費、生活費などの捻出のために、処分が必要になった。			
オ 建物が老朽化し、維持していると経費がかさむ。			
カ その他			
<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>			
2 居住用不動産の処分についての被後見人等の同意の有無			
ア ある イ ない ウ 確認できない			
3 今後の居住場所			
ア 病院 イ 老人ホーム ウ 親族と同居 エ 転居			
オ 変更なし カ その他			
4 今後の住所又は施設所在地			
(住所) 〒 ー			
 (名称又は同居者)			

(注) 1. 太い枠の中を記入してください。
 2. { } 内はあてはまるものの番号または記号に○をつけてください。